



月刊PREB

不動産ビジネス専門家協会
ニュースレター

Jan-2019

2019年1月1日発行

発行：一般社団法人不動産ビジネス専門家協会

謹賀新年



年頭のご挨拶～当協会理事の2019年の抱負～



代表理事 中沢 誠

平成が終わり新たな元号となる2019年は、まさに時代の変わり目といえる年になると思います。個人的にも50代に突入する今年は大きな節目であります。

とはいえ、歴史も人生も一日一日の積み重ねでできています。ビジョンや目標を掲げつつも、その日その日を丁寧に生きていくことが大切ではないかと思っています。

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。



専務理事 皆藤 一郎

2018年の協会の活動は、前年までに試行錯誤しながら実施してきたものが定例的に安定して行えるようになったように思えます。

ただ一方で、それはマンネリ化をもたらず可能性も大いにあるので、常に勉強し、変化に対応してチャレンジしていかなければなりません。

確立×変化×チャレンジ。

これがまあ大変なのですよねえ。



理事 入江 潤一

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。年が明けて、気持ちも新たに色々なことに取り組もうという方も多いでしょう。私も、当協会を通じて知り合った仲間たちと一緒に様々なことにチャレンジし、学び、成長して行きたいと思っています。チョロチョロするのは来年にして、今年は真っ直ぐ走ります。



理事 田端 克行

当協会では登録専門家(=会員)を募集しております。

昨年度は10名の方が新たに仲間に加わりました。登録専門家になるとセミナー等の参加料割引など様々な特典がありますが、それ以上に不動産業界のプロフェッショナル達と切磋琢磨できる環境に身を置いて沢山の貴重な経験をすることが出来ます。ご興味がある方は是非！



理事 塩足 昌弘

前年は、勉強会や交流会などの定例行事のほか、分科会の一つである「相続・事業承継ワーキンググループ」での活動を通じて、様々な人との出会い、そして繋がりをより一層意識することができた一年だったと思います。

今年は、一個人としての本業の活動のみならず、協会を通じてのコワーキングが一つでも多く実現できるよう頑張ります！



理事 花光 慶尚

今年の干支は「亥年」(いのししどし)。イノシシは、猪突猛進に表されるように推進力に優れた動物ですが、なぜか十二支の中で最下位…。これは、神様の場所をゴールとする競争をした際に、一番最初に到着したものの止まることができず、慌てて引き返したらどりだったからだそうです。

堅実さと推進力を兼ね備えた一年になるよう頑張っていきたいと思っています。



理事 藤田 育伸

昨年は、多くの皆様に出会い、交流を深めさせていただきました。また所属するワーキンググループ内においても合同相談会の実施や業務に関わる情報の意見交換を重ね、実り多き1年となりました。

元号が変わる今年におきましても、これまでと変わることなくより一層多くの皆様に有意義な情報を提供させていただき所存ですので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



理事 片野 真理子

明けましておめでとうございます。

私が長年続けていることが、1日60回のスクワットです。これはもう8年ほど、二日酔いの日も、風邪の日も区別なく続けています(さすがに回数を減らさざるを得ない日もありますが)。始めたときは30回でしたが、ちよつとずつ増やしてこの回数になりました。

もう字数が…本年もよろしくお願ひいたします。

【開催報告】第48回月例勉強会 「不動産テックの発展による不動産ビジネスの可能性」

2018年12月18日(火)に第48回月例勉強会を開催いたしました。

今回は「不動産テックの発展による不動産ビジネスの可能性」と題し、巻口成憲氏(リーウェイズ株式会社代表取締役)にご講演頂きました。2018年最後の勉強会ということで、多くの事業者・専門家の方々にご参加いただき、大変熱気あふれる勉強会となりました。



【募集中】第49回月例勉強会 2022年の生産緑地問題は不動産業界にとってビジネスチャンスをもたらすのか？

来る2022年の“生産緑地の指定解除”を不動産ビジネスの機会として捉えた場合、最も注目される事業手法は、個人施行の区画整理(換地)と定期借地権の活用になるだろう。三大都市圏の都市型農業の将来を鑑みたとき、世代も時代背景も人口構造も変わった今、新たな世代が生産緑地に対して、どのような判断を下すのか?? 喫緊の課題である深刻な「空き家」の問題を絡めて“生産緑地の今後”をわかり易く解説致します。

(開催概要)

日時: 2019年1月15日(火)19:00~20:30

会場: BTS-Office 7F イベントスペース

(東京都中央区京橋 1-6-13 金葉ビルディング7階)

講師: 本田和之(ホンダ商事株式会社代表取締役)

料金: 一般2,000円、登録専門家は無料

お申込みはこちらから

<https://www.kokuchpro.com/event/preb20190115/>

【募集中】宅地建物取引士合格講座2019

不動産ビジネス専門家協会の宅建合格講座は、主要3科目(権利関係、法令上の制限、宅地建物取引業法)に的を絞り、効率よく学習できるカリキュラムで、忙しいあなたを合格へ導きます。

詳細・お申込みはこちらから

<http://takken.fudosan-kenshu.com/top/course/basic2019/>

【好評連載中】

ビルオーナー、不動産会社向けの業界紙である「週刊ビル経営」にて、当協会登録専門家によるコラムを毎月1回連載させて頂いております。当協会ウェブサイトにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。(転載許諾を得ております。)

<http://www.fudosan-pro.biz/preb-tsushin/>

専門家ピックアップ

このコーナーでは、当協会に登録されている登録専門家の中から毎月1名ピックアップして紹介しています。



藤野 慶和
行政書士

まずは自己紹介をお願いします。

行政書士の藤野慶和です。農業関係の政府機関に17年勤務した後、40歳を目前にして独立開業。現在の業務は、民泊・旅館業の申請、コンサルティングが大半。民泊・旅館業の年間取扱件数は50件超。その他、図面・実地調査が必要な許認可を多く取り扱っています。

—どんなご趣味お持ちですか？

趣味は自動車いじりと釣りです。自動車は、激安中古車を買って、ネットで購入した部品でメンテナンスするのが趣味です。

また、30年来の趣味の釣りは、どのようなジャンルでも全般的に好きですが、特にルアーを使った、ジギング、シーバス、トラウト、その他ウキフカセでの磯釣りなどが好きです。最近では遠征できませんが、かつては、巨大魚を求め、伊豆七島や沖縄、長野県の溪流などに出発していました。ちなみに釣ったものは原則、食べてしまうキャッチ&イートスタイルです。

—今後の抱負をお聞かせください。

現在のメイン業務である民泊・旅館業以外にも、業務範囲と対応地域を拡大していきたいと思っています。旅館業や工事・現場調査などを伴う複雑な許認可でお困りの方のお役に立てれば幸いです。

(連絡先)

ふじの行政書士事務所 行政書士藤野慶和
〒145-0064 大田区上池台 4-2-6-207
TEL03-6885-2595/FAX03-6800-5302/E-mail:info@fujino-gyosei.com
事務所 URL: <http://fujino-gyosei.jp/>
当事務所運営サイト 住宅宿泊事業届出・代行センター: <http://sinpou-minpaku.com>

月刊PREB 不動産ビジネス専門家協会ニュースレター

発行: 一般社団法人不動産ビジネス専門家協会

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 28 番地小林ビル 101

<http://www.fudosan-pro.biz/>